

平成29年度日野市合同水防訓練実施概要

日 時	平成29年5月20日（土）午前9時から午前11時30分まで
会 場	日野市日野本町六丁目3番地先 多摩川右岸河川敷
目 的	<p>国土交通省の公表した「多摩川・浅川の洪水浸水想定区域図（想定最大規模）」及び内閣府公表の「避難勧告等に関するガイドライン」を踏まえた合同水防訓練を通じて、市民の「自助・共助」を含めた防災意識の更なる高揚と各関係機関との連携及び初期的な防災対応能力の向上を目指し、以下の4点を主な目的として実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 風水害時の情報伝達を正確且つ迅速に実施すること。 2. 要配慮者利用施設に対する情報発信及び無線通信訓練を実施するとともに、上階避難等の避難誘導訓練を実施し、要配慮者施設における安全対策を強化すること。 3. 市と関係機関等との合同により集中豪雨並びに台風等による河川の氾濫等の災害に対応する部隊運用及び水防工法を訓練し、水防活動技術の向上を図ること。 4. 体験型の訓練等を取り入れ、風水害に対する地域住民の意識の高揚を図ること。
訓練想定	<p>非常に強い前線の影響で関東地方には強い雨が断続的に降り続け、5月19日（金）12時に気象庁より大雨洪水警報が発令された。</p> <p>同日23時には多摩川日野橋水位観測所で「水防団待機水位」の2.0mとなった。</p> <p>5月20日（土）8時現在、雨はなお強く降り続いており、降り始めからの降雨量は既に200mmを超えた。</p> <p>日野市では前夜より災害対策本部を設置、日野消防署では水防第二非常配備態勢を発令、各職員等を招集し、警戒活動を実施している。</p> <p>今後も降り続く雨の影響で丘陵地に土砂災害が発生する恐れがあること、及び多摩川の水位が日野橋水位観測所で2.8mとなりはん濫注意水位に達したことを踏まえ、市長は市内全域に避難準備・高齢者等避難開始を発令している。</p>
訓練概要 及び 参加機関等	<p>[訓 練 概 要]</p> <p>訓練目的を達成するために、「避難勧告等の発令及び避難誘導訓練」、「水防工法訓練」、「水難救助訓練」、「展示広報」の4部構成とし、実際の風水害に対応した時系列で実施する。</p> <p>第1部：避難勧告等の発令及び避難誘導訓練（多摩川右岸及び要配慮者施設）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 避難勧告等の発令 【発令ツール】「市公式ホームページ」、「市防災情報メール」、「市防災関連情報ツイッター」 2. 市災害対策本部企画対策部、日野市消防団による広報訓練 3. 市災害対策本部から要配慮者利用施設に対する情報発信・無線通信訓練及び要配慮者利用施設（介護老人保健施設カトレア）における避難誘導訓練 <p>第2部：水防工法訓練（多摩川右岸）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 関係機関等と連携した水防工法 改良積み土のう工法、連結水囊工法、鋼板防護工法、木流し工法、マンホール噴出防止工法、住民参加による工法 等 ※ 裏面あり

第3部：水難救助訓練（多摩川及び多摩川両岸）

1. 市災害対策本部まちづくり対策部による河川警戒及び救助要請
2. 日野警察署・日野市消防団・日野消防署・日野市による水難救出訓練

第4部：展示広報（多摩川右岸）

陸上自衛隊、国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所、東京都南多摩西部建設事務所、東京都葛飾福祉工場、ジェイコム日野

【参加機関】

日野市消防団、陸上自衛隊、国土交通省京浜河川事務所、警視庁、東京消防庁、東京都下水道局、日野市災害対策協力会、日野防火女性の会、日野消防少年団、自治会・自主防災組織、日野市関係各課、医療法人社団 英世会 ほか

【新たな取り組み】

1. 要配慮者利用施設に対する情報発信及び無線通信訓練を実施する。
2. 「避難勧告等に関するガイドライン」を踏まえた要配慮者利用施設に対する情報発信・無線通信訓練及び避難誘導訓練（介護老人保健施設カトリア）を実施する。
3. 訓練会場を多摩川に移し、新たな訓練参加者となる周辺住民の掘り起こしを図るとともに、多摩川における水防活動能力の向上を図る。
平成 24 年度：多摩川 平成 25、26、27、28 年度：浅川
4. 警視庁、東京消防庁、日野市消防団及び日野市など、関係機関が連携した河川における水難救助訓練を実施する。